

科目名 Subject	美容デザイン実習Ⅷ Practice of Beauty Design Ⅷ			教員名	ヘアチーム	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	3単位	
必修／選択	選択	授業形態	実習	時間	90時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	○		◎	○		
科目の概要	美容師国家試験の合格に主眼を置き、美容師国家試験実技の第1課題であるレイヤーカット、ならびに第2課題であるノーパートオールウェーブセッティング（以下、「AW」と記す）およびワインディング（以下、「WD」と記す）において、さらなるスキルアップを図る。 併せて、美容師として必要な美容用具などの衛生上の正しい取り扱いについても、徹底して実施していく。 また、教員からのフィードバック（以下、「FB」と記す）のみならず、自己の作品や技術をセルフチェックすることによって改善すべき課題を見出し、技術力向上を目指す。その手段の一つとして、それまでの美容デザイン実習でも行っている、ペアで動画撮影した映像をもとに施術中の行動をセルフチェックする方法を用いる。さらにここでも、学生が互いにFBし合う機会を設け、より多くの気づきが得られる授業を展開し、レベルアップを図る。					
授業方法	授業は対面で行う。 ただし、状況次第でZOOMによる同時双方向（リアルタイム）のオンライン授業に切り替えることや、密の分散のため受講者を区切り、対面授業とオンライン授業を併用する可能性もある。					
授業の目標	美容師国家試験課題において、自己の技術および作品に対する課題を発見し改善に取り組むことにより、合格レベルの技術力を身につけ実践できるようになる。さらに、他者の技術や作品に対する課題も発見し、評価できるようになる。 また、美容師として必要な美容用具などの衛生上の正しい取り扱いに関する知識も習得し、衛生面に配慮しながら施術することができるようになる。 併せて、社会人として必要なルールやマナーを身につけ、周囲の動きにも目を配りながら適切な行動ができるようになる。					
時間外学習 （予習・復習）	自己の課題とする部分を重点的に練習しながら完成度の向上を図る。 また学習内容をノートに記録し、次の目標を掲げる。 なお、各回の自己学習は60分以上実施し、正しい技術の定着を図る。					
教科書・教材	教科書	『美容技術理論1.2』日本理容美容教育センター編（2023）、配布資料				
	教材	ワインディング用ペーパー、セットローション、スマートフォン、ウェットティッシュ、絆創膏等				
	使用設備・備品	なし				
	参考文献	なし				
評価方法	授業態度10%、提出物（技術課題）10%、期末試験80%					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。					
履修上の注意	美容技術を学ぶにあたり、遅刻、欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、そのために再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退室等の不適切と思われる行為があった場合は、欠席と同等の扱いとします。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション 授業内容・授業方法の説明 衛生に関する注意点を理解する 国家試験課題のレイヤーカットを実践する	衛生面に配慮し、技術を行うことができる 手順と評価ポイントを理解した上で、40分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第 2 回	WDを実践する ペアで互いに作業中の技術を動画撮影し、セルフチェック後、FBし合う	自ら課題発見し説明することができる さらに、他者の技術に対する評価も行い説明することができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 3 回	レイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、35分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第 4 回	AWを実践する	シェープ、構成、自己の改善点に注意し、25分以内に仕上げるができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 5 回	レイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、30分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第 6 回	WDを実践する	ステムの角度、シェープ、構成、自己の改善点に注意し、20分以内に仕上げるができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 7 回	レイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、30分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第 8 回	AWを実践する	シェープ、構成、自己の改善点に注意し、25分以内に仕上げるができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 9 回	レベルチェック （レイヤーカット）	手順と評価ポイントを理解した上で、30分以内に正確にカットすることができる 自己の改善点を見出し説明することができる	カットしたウィッグの改善点について、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、改善方法を研究しながら復習する（60分以上）
第 1 0 回	WDを実践する	ステムの角度、シェープ、構成、自己の改善点に注意し、20分以内に仕上げるができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 1 1 回	レイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、25分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第 1 2 回	AWを実践する	シェープ、構成、自己の改善点に注意し、25分以内に仕上げるができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 1 3 回	レイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、25分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第 1 4 回	WDを実践する ペアで互いに作業中の技術を動画撮影し、セルフチェック後、FBし合う	自ら課題発見し説明することができる さらに、他者の技術に対する評価も行い説明することができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい方法を配布資料等で確認のうえ、反復練習を行う（60分以上）
第 1 5 回	レイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、25分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	決定した第2課題について、出願可能なレベルであるかの判定を受ける	規定時間内でより正確に仕上げることができる 改善すべき課題を理解し、説明することができる	改善すべき課題を理解した上で、研究しながら練習を行う（60分以上）
第17回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、25分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第18回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分以上） （ここでいう設定時間内とは、WD19分、AW24分。45回まで同様）
第19回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、20分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第20回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分以上）
第21回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、20分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第22回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分以上）
第23回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、20分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第24回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分以上）
第25回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、20分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第26回	WDを実践する ペアで互いに作業中の技術を動画撮影し、セルフチェック後、FBし合う	自ら課題発見し説明することができる。さらに、他者の技術に対する評価も行い説明することができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分以上）
第27回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、20分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第28回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分以上）
第29回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、20分以内に正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する（60分以上）
第30回	レベルチェック （第2課題）	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら、設定時間内で正確にカットすることができる 改善点を理解し説明することができる	レベルチェックでの改善点をもとに、第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う（60分）

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第 3 1 回	レベルチェック (レイヤーカット)	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら、20分以内で正確にカットすることができる 改善点を理解し説明することができる	レベルチェックでの改善点を踏まえ、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、改善方法を研究しながら復習する (60分以上)
第 3 2 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 3 3 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)
第 3 4 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 3 5 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)
第 3 6 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 3 7 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)
第 3 8 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 3 9 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)
第 4 0 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 4 1 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)
第 4 2 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 4 3 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)
第 4 4 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第2課題を実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、設定時間内で正確に仕上げるることができる	決定した第2課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う (60分以上)
第 4 5 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第1課題であるレイヤーカットを実践する	美容用具・衛生上の取り扱いを正しく行いながら、19分以内で正確にカットすることができる	改善すべき課題を自ら発見し、正しい手順や方法を配布資料等で確認のうえ、復習する (60分以上)